



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月14日
東

上場会社名 日本プリメックス株式会社 上場取引所
 コード番号 2795 URL <https://www.primex.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)中川 善司
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)真岡 厚史 (TEL)03(3750)1234
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成31年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	4,305	8.9	368	5.3	497	19.1	324	15.9
30年3月期第3四半期	3,952	4.9	349	24.4	417	7.6	280	8.2

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 259百万円 (△17.6%) 30年3月期第3四半期 314百万円 (△3.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	61.71	—
30年3月期第3四半期	53.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	一株あたり純資産
	百万円	百万円	%	円
31年3月期第3四半期	7,761	5,635	72.6	1,070.87
30年3月期	7,692	5,480	71.3	1,041.45

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 5,635百万円 30年3月期 5,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0 00	—	20 00	20 00
31年3月期	—	0 00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	20 00	20 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,450	0.1	485	0.6	510	25.6	340	5.6	64.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	5,523,592株	30年3月期	5,523,592株
② 期末自己株式数	260,802株	30年3月期	260,801株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	5,262,790株	30年3月期3Q	5,262,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、(添付資料)3ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、企業部門は底堅く推移するとともに家計部門は穏やかな回復基調となりました。海外においては、米国では主として減税による企業業績の向上や個人の実質所得の増加を背景として個人消費は堅調に推移し、ユーロ圏経済は政治的混迷が続く中、主要国の鉱工業生産や小売売上については直近5年間では僅かな回復基調を示しており、消費は前年比で上昇しております。一方、中国では長年続いた高度成長にかけりが見られ米国との関税問題などの将来的不安から、消費全体は減少傾向となっているものの賃金水準は上昇傾向にあり、社会消費財の小売売上総額は依然として前年比で増加しております。

このような経済状況の中、当社の主力製品であるミニプリンタにつきましては、小売業の年末商戦に向けた無人POSレジ関連商品の需要増や一部の金融機関向け製品の受注増、海外向け製品の受注回復により、四半期ベースで例年を上回る販売実績となりました。

① 売上高

売上高は、43億5百万円と、前年同四半期と比べ3億52百万円(8.9%)の増加となりました。

なお、商品群別業績は次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間における商品群別売上高は、ミニプリンタメカニズムは1億42百万円(前年同四半期と比べ3百万円(2.1%)の減少)、ケース入りミニプリンタは26億71百万円(前年同四半期と比べ3億25百万円(13.9%)の増加)、ミニプリンタ関連商品は5億44百万円(前年同四半期と比べ1百万円(0.2%)の減少)、消耗品は3億57百万円(前年同四半期と比べ29百万円(8.9%)の増加)、大型プリンタは76百万円(前年同四半期と比べ8百万円(10.3%)の減少)、その他は5億11百万円(前年同四半期と比べ11百万円(2.2%)の増加)となりました。

② 売上総利益

当第3四半期連結累計期間の売上総利益は12億3百万円となり、前年同四半期と比べ36百万円(3.1%)の増加となりました。

③ 販売費及び一般管理費

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は、8億35百万円と前年同四半期と比べ18百万円(2.2%)の増加となりました。

④ 営業利益

当第3四半期連結累計期間における営業利益は3億68百万円となり、前年同四半期と比べ18百万円(5.3%)の増加となりました。

⑤ 経常利益

当第3四半期連結累計期間における経常利益は4億97百万円となり、前年同四半期と比べ79百万円(19.1%)の増加となりました。

⑥ 親会社株主に帰属する四半期純利益

税金等調整前四半期純利益は4億98百万円となり、前年同四半期と比べ、80百万円(19.4%)の増加、税効果会計適用後の法人税等負担額は1億73百万円となり、前年同四半期と比べ、36百万円(26.5%)の増加となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は3億24百万円となり、前年同四半期と比べ、44百万円(15.9%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、58億40百万円となりました。これは、主として現金及び預金が83百万円、受取手形及び売掛金が90百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、19億21百万円となりました。これは主として子会社の工場拡張のための土地40百万円を取得したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて69百万円増加し、77億61百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、17億41百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が46百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、3億84百万円となりました。これは、主として、その他の固定負債が29百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、21億26百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、56億35百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益3億24百万円の計上、剰余金の配当1億5百万円であります。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて29円41銭増加し、1,070円87銭となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の71.3%から72.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の連結業績予想につきましては、平成30年3月期決算短信（平成30年5月11日開示）により公表いたしました通期の数値に変更はありませんが、今後の進捗を精査した結果、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,574,171	3,657,253
受取手形及び売掛金	1,458,629	1,548,806
有価証券	105,698	108,596
商品及び製品	344,060	318,766
原材料及び貯蔵品	155,177	186,217
未収還付法人税等	-	9,871
その他	169,804	12,647
貸倒引当金	△437	△1,998
流動資産合計	5,807,104	5,840,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	251,056	239,864
機械装置及び運搬具(純額)	7,669	15,642
工具、器具及び備品(純額)	8,574	8,722
土地	931,334	971,334
リース資産(純額)	134,353	111,344
有形固定資産合計	1,332,988	1,346,908
無形固定資産		
リース資産	8,527	4,759
その他	11,103	11,862
無形固定資産合計	19,631	16,621
投資その他の資産		
投資有価証券	439,123	471,499
繰延税金資産	80,441	72,947
その他	13,924	13,966
貸倒引当金	△623	△310
投資その他の資産合計	532,865	558,103
固定資産合計	1,885,485	1,921,633
資産合計	7,692,589	7,761,793

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,543,751	1,497,505
未払法人税等	91,435	75,134
賞与引当金	43,112	11,122
その他	136,096	158,020
流動負債合計	1,814,395	1,741,782
固定負債		
役員退職慰労引当金	160,230	157,347
退職給付に係る負債	171,912	191,805
その他	65,105	35,114
固定負債合計	397,248	384,267
負債合計	2,211,644	2,126,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	4,920,206	5,140,372
自己株式	△158,899	△158,900
株主資本合計	5,438,400	5,658,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,545	△22,821
その他の包括利益累計額合計	42,545	△22,821
純資産合計	5,480,945	5,635,743
負債純資産合計	7,692,589	7,761,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	3,952,596	4,305,186
売上原価	2,785,928	3,101,845
売上総利益	1,166,667	1,203,341
販売費及び一般管理費	817,227	835,326
営業利益	349,439	368,014
営業外収益		
受取利息	5,674	17,366
受取配当金	19,962	21,525
投資有価証券売却益	23,584	-
為替差益	16,084	93,311
その他	5,476	3,761
営業外収益合計	70,782	135,964
営業外費用		
支払利息	2,253	2,221
有価証券評価損	-	4,603
その他	469	9
営業外費用合計	2,722	6,834
経常利益	417,500	497,144
特別利益		
固定資産売却益	-	1,221
特別利益合計	-	1,221
特別損失		
固定資産除却損	38	-
特別損失合計	38	-
税金等調整前四半期純利益	417,461	498,365
法人税、住民税及び事業税	134,527	147,312
法人税等調整額	2,674	26,270
法人税等合計	137,202	173,582
四半期純利益	280,259	324,782
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,259	324,782

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	280,259	324,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,454	△65,367
その他の包括利益合計	34,454	△65,367
四半期包括利益	314,713	259,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	314,713	259,415
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。